

2
2月

雜 錄

目 次

大東亞戰爭日記摘要 375
 新刊雜誌記載參考記事目次 375

業界雜報 378

大東亞戰爭日記摘要

2月12日 聖慮畏し木造船建造を御獎勵の御思召を以て帆柱用材を御下賜あらせらる。

2月13日 大本營發表 帝國海軍部隊が昨年8月7日以降本年2月7日までにソロモン群島及びニューギニア島方面に於て収めたる未發表の戦果並びに我方の損害左の如し。

戦果	1. 艦艇	驅逐艦	潜水艦	魚雷艇	哨戒艇
	撃沈	0	4	3	1
	撃墜	3	4	0	1
	計	3	8	3	2

2. 飛行機	撃墜	205	撃破	32	計	237
3. 船舶	撃沈	8	撃破	2	計	10

損害	1. 艦艇	巡洋艦	驅逐艦	潜水艦	哨戒艇
	沈没	0	3	3	1
	大中破	1	3	4	1
	計	1	3	7	2

2. 飛行機	自爆又は未歸還	215	大破	114	計	329
3. 船舶	沈没	5	大中破	5	計	10

備考 ソロモン島過去半年間に補給確保を繞つて如何に戦が激烈に行はれて居たか上表で窺はれる。即ち潜水艦に於ても又飛行機に於ても損害数の多いので察せられる。飛行機に於ては撃墜破したものの通計實に1300機を超え、之れに對し我方の損害通計600機を算へることは南太平洋戦に於て如何に空中戦が激しかつたのを想像するに餘りある。

2月18日 大本營發表 (1) ソロモン群島方面 2月10~15日帝國海軍航空部隊の空戦並に陸軍地上部隊の砲火により敵機64機撃墜1機撃破せり。此の間我方の損害飛行機2機、軍事施設損害輕微なり。

(2) 西南太平洋方面 2月1~15日迄の航空戦に於て同じく敵機4機撃墜、5機撃破せり。此の間我方損害なし、(3) アリューシャン方面 2月5~15日迄の航空戦で同じく、敵機5機撃墜、2機撃破せり。此の間我方の損害なし。

2月21日 南支軍新鋭部隊は帝國海軍部隊並に飛行部隊と密接なる協力のもとに廣州灣佛國租借地に進駐した。(之れで佛國政府諒解の下に援蔣路の完全遮斷が出来た)。

3月8日 大本營發表 2月16日以降3月5日までにソロモン群島及びニューギニア島方面に於て帝國陸海軍部隊の収めたる戦果左の如し。

戦果 飛行機撃墜、113機、同11機撃破、潜水艦4隻撃沈
 我方の損害 驅逐艦 2隻沈没、輸送船5隻沈没、飛行機7機自爆及未歸還。

3月13日 大本營發表 (1) 帝國海軍航空部隊は3月6日東部=

ニューギニア方面にて敵輸送船1隻(3000噸級)を轟沈、他の1隻を大破せり。(2) 帝國海軍部隊は3月10日ソロモン群島の我基地に來襲せる約60機の敵機中その11機を地上砲火により撃墜せり。(3) 3月11日ニューギニア島東部の敵航空基地を攻撃し挑戦し來れる敵戦闘機18機を撃墜せり。(4) 3月11日鳴神島に來襲せる約30機の敵機中その3機を地上砲火により撃墜せり。我方の損害いづれも輕微。

3月16日 3月12日東條首相東京出發 13日南京着汪主席らと膝を交へ米英撃滅策など協議 15日午前福岡に歸着したと發表。

3月18日 ビルマ・バーモア行政府長官一行帝國政府の招きに應じ空路入京。

3月20日 ベルリン特電 去る2月中旬より開始された獨軍のドネツ、ドニエプル兩河中間地區に於ける反撃戦により、獨軍はハリコフ及びビエルゴロド兩市を奪還しドネツ河の中流西岸を再び手中に收めここに冬季の重大危機を脱するに成功した。

新刊雜誌記事參考目次

理化學研究彙報 第21輯 第12號
 復水器管の如き鹽水が流れる管の腐蝕の實驗 (第3報) 長岡 順吉, 米山 寅男 1201
 (第4報) (第5報) 登石 健三 1251
 分光機細隙照射用集光装置 (第2報) 片山 龍成 1256
 二三の擬三元合金の構成に就て
 金屬棒の縦振動の減衰に關する熱彈性的理論に就て 堀 伸夫 1269

工學と工業 第11卷 第1號 昭和18年1月
 照度の作業能率に及ぼす影響に就て 水川 孝
 不可視ガラス 不破 橘三

朝鮮鐵業會誌 第26卷 第1號 昭和18年1月
 鑛石の粉碎と爆碎法 水田 準 9
 ダグアイ地方の地質と鑛床(主としてタングステン鑛床) 三本杉巳代浩 17

滿洲冶金學會會報 第5卷 第37號 昭和18年2月
 M3合金の高溫に於ける強さの比較試驗 森永 卓弼 11
 東邊道大栗子溝鐵山産赤鐵鑛母岩の質と除磷試驗 國弘 勳 20
 鐵鑛石の熱傳導率に就て、第1報其の測定法 孫延烈 49
 滲炭用鑛に就て 嵯峨 敏郎 54

鑄物 第14卷 第11號 昭和17年11月
 13%クロム鑄鋼の製造實驗 [谷山殿, 小森完二, 和田儀男] 487
 鑄鐵中の水素による鑄巣及び收縮窩に就て 音谷 登平 501
 本邦及び滿鮮地方に使用せられる鑄物砂の性質の附圖 武智 馨 501